

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 日産愛媛自動車大学校
設置者名	学校法人 愛自学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	自動車整備科	夜・通信	1,905.6 時間	160 時間	
	国際自動車整備科	夜・通信	2,742.4 時間	240 時間	
工業専門課程	一級自動車工学科	夜・通信	3,859.2 時間	320 時間	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/5393e18eef3c470c964835c072f76e44.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 日産愛媛自動車大学校
設置者名	学校法人 愛自学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/218435081eb4c382735652f0e91c26e0.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 役員	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	組織運営体制へのチェック機能及び経営視点の反映
非常勤	高等学校 校長	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日	組織運営体制へのチェック機能及び学校法人運営視点の反映
非常勤	学校法人 学長	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	組織運営体制へのチェック機能及び学校法人運営視点の反映
非常勤	公立大学 教授	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	組織運営体制へのチェック機能及び学識経験視点の反映
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 日産愛媛自動車大学校学校
設置者名	学校法人 愛自学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画作成ガイドライン(※1)に基づき、2月中旬までに教科担当者は専門科目全てのシラバスを完成させる。2月下旬に各科科長の招請の下変更会議を行い、教育部長の承認を得、3月上旬までに教科担当者が完成版をフォルダ内に格納する。これを年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部公開する。</p> <p>※1 https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/jyugyoukeikaku.pdf</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページで公開 https://www.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/curriculum.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 規定出席率を充足したうえで、試験(筆記・実習)に合格することで履修を認定する。成績については、試験の点数により優・良・可の3段階で判定する。</p> <p>◇自動車整備科/国際自動車整備科 学習評価は教科ごとに試験を行い、合格すればその教科を履修したと認める。可否の判定は下記「判定基準」により行う。</p> <p>〈期末試験〉 ・教科の学習効果を判断するために、教科毎に行う。 実習については授業内容の進捗により、教科の途中で試験の一部を実施することがある。</p> <p>〈判定基準〉 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が60点以上を合格とします。ただし、資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。 3) 成績得点を基に評定(優・良・可)、成績順位が決められる。優:80点以上、良:60点以上、可:60点未満とする。 4) 評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p> <p>◇一級自動車工学科 学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。 可否の判定は下記「判定基準」により行う。</p> <p>〈期末試験〉 ・教科の学習効果を判断するために、教科毎に行う。 実習については授業内容の進捗により、教科の途中で試験の一部を実施することがある。</p> <p>〈判定基準〉 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が70点以上を合格とする。ただし、資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。 3) 成績得点を基に評定(優・良・可)、成績順位が決められる。優:80点以上、良:70点以上、可:70点未満とする。 4) 評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 半期ごと及び年間の期末試験結果の合計で順位付けを行い、0から1まで数値化する。下位1/4、下位1/2を明示する。学生への公表は掲示板への掲示とし、下位1/4の支援対象学生に対しては、担任から口頭で通知する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページにて公開 https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/seisekihyouka_gpa.pdf</p>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している。(ディプロマポリシー)

◇自動車整備科/国際自動車整備科

一種養成施設として国土交通省により定められた学科・実習の全教科を履修し、以下に記す知識と能力を培った者に文部科学大臣告示による専門士(工業専門課程)を授与する

1. 資格

① 国家二級自動車整備士資格を取得できる知識と実践力を身に付け、整備士として基本的な自動車整備作業ができる

2. 技術

① 日産3級整備士資格を取得できる知識と技術を有している

② 日産資格制度の日産3級技術能力要件項目に沿った内容の作業ができ、CSマインドを身に付け、一連のお客様対応スキルを身に付けている

3. 人間力

① 自主性を基に学ぶ意欲、向上心を持ち、自ら課題に対し積極的に取り組む姿勢を身に付けている

② チームの一員として共同作業のベースとなるコミュニケーション力を有している

③ 社会・地域に貢献し、法令・倫理の規範を遵守することができる

◇一級自動車工学科1・2年次

一種養成施設として国土交通省により定められた学科・実習の全教科を履修し、以下に記す知識と能力を培った者に修了証書を授与する

1. 資格

① 国家二級自動車整備士資格を取得できる知識と実践力を身に付け、整備士として基本的な自動車整備作業ができる

2. 技術

① 日産3級整備士資格を取得できる知識と技術を有している

② 日産資格制度の日産3級技術能力要件項目に沿った内容の作業ができ、CSマインドを身に付け、一連のお客様対応スキルを身に付けている

3. 人間力

① 自主性を基に学ぶ意欲、向上心を持ち、自ら課題に対し積極的に取り組む姿勢を身に付けている

② チームの一員として共同作業のベースとなるコミュニケーション力を有している

③ 社会・地域に貢献し、法令・倫理の規範を遵守することができる

◇一級自動車工学科3・4年次

一種養成施設として国土交通省により定められた学科・実習の全教科を履修し、以下に記す知識と能力を培った者に文部科学大臣告示による高度専門士(工業専門課程)を授与する

1. 資格

① 国家一級自動車整備士資格を取得できる知識と実践力を身に付け、自動車エンジニアとして高度で総合的な知見を有している

2. 技術

① 日産2級整備士資格の学科試験に合格できる知識を有している

② 日産資格制度の日産2級技術能力要件項目に沿った内容の作業ができ、CSマイン

ドを身に付け、一連のお客様対応スキルにより、お客様満足を優先する対応ができる

③ 企業経営に関する知識を身に付け、業務効率の重要性を理解している

3. 人間力

① 主体性を基に自ら学ぶ意欲及び探究心を持って学習し、自ら目標を掲げて行動できる

② 組織の中で自分の役割を理解し、主体的に課題を解決する行動力を身に付けている

③ 相手の気持ちや考えを理解するコミュニケーション力を持ち、チーム全体をリードしていく意思を有している

④ 積極的に社会・地域に貢献し、法令・倫理の規範を遵守することができる

卒業の認定に関する
方針の公表方法

ホームページにて公開

<https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/R3porisi.pdf>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 日産愛媛自動車大学校学校
設置者名	学校法人 愛自学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/51ec33392174fb2b47c526e51315d3f8.pdf
収支計算書 又は損益計算書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/d7608a81426b181eb447c1bca65808be.pdf
財産目録	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/139f3b87ff56751ef42664776f1763de.pdf
事業報告書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/71777815ce377c21ff8a1660552d865.pdf
監事による 監査報告 (書)	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/ff5c192b34f794b10f8143da74a69259.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

◆自動車整備科

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	自動車整備科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1905.6時間	718.4 時間		1187.2 時間		
			1905.6時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		64人	1人	7人	人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）学年の基準修業時間は1カ年 46週とし、1週間の授業時間は40時限以内とする。 1 教育単位時間は50分とする。 1年次 950.4時間、2年次 955.2時間の専門教育を行う。 ・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。
成績評価の基準・方法
（概要）学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。可否の判断は下記「判断基準」により行う <判断基準> 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。

<p>2) 学科、実習共に成績得点が 60 点以上を合格とする。 ※国家 2 級資格取得のための特定の教科においては、80 点以上を合格とする。</p> <p>3) 成績得点を基に、評定（優・良・可）、及び成績順位が決められる。 ※優；80 点以上、良；60 点以上、不可；60 点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。状況により個人面談や保護者面談を行う。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
32 人 (100%)	1 人 (3%)	31 人 (97%)	0 人 (%)
<p>（主な就職、業界等） 日産自動車販売会社、日産自動車関連企業</p>			
<p>（就職指導内容） 外部講師による就職授業、担任による個別面談</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等）） 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
65 人	6 人	9%
<p>（中途退学の主な理由） 学習意欲の欠如、経済的な理由による就職、学費未納</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア</p>		

◆国際自動車整備科

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業		工業専門課程	国際自動車整備科			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
3年	昼	2,742.4時間	1132.8 時間		1609.6 時間	
			2742.4時間			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60人		29人	29人	2人	人	2人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要） 学年の基準修業時間は1カ年 46週とし、1週間の授業時間は40時限以内とする。 1 教育単位時間は50分とする。 1年次 800時間、2年次 992時間、3年次 950.4時間の専門教育を行う。 ・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。可否の判断は下記「判断基準」により行う <判断基準> 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が60点以上を合格とする。 ※国家2級資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。 3) 成績得点を基に、評定（優・良・可）、及び成績順位が決められる。 ※優；80点以上、良；60点以上、不可；60点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要） 卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している。</p>
学修支援等
<p>（概要） クラス担任制を取り、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。状況により個人面談や保護者面談を行う。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)

(主な就職、業界等) 実績なし
(就職指導内容) 外部講師による就職授業、担任による個別面談
(主な学修成果(資格・検定等)) 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22人	1人	4.5%
(中途退学の主な理由) 母国の情勢悪化に伴う経済的な理由による就職		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア		

◆一級自動車工学科

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	一級自動車工学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3859.2時間	1,232 時間		2627.2 時間		
		3859.2時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		98人	0人	4人	人	4人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 学年の基準修業週は 46 週とし 1 週間の修業時限は原則として 40 時限とする。 1 教育単位時間 50 分とする。 1 年次 950.4 時間 2 年次 955.2 時間 3 年次 972.8 時間 (サービスマネジメント授業を含む) 4 年次 980.8 時間 (サービスマネジメント授業を含む) の専門教育を行う。 ・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。
成績評価の基準・方法

<p>(概要) 学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。可否の判断は下記「判断基準」により行う</p> <p><判断基準></p> <p>1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。</p> <p>2) 学科、実習共に成績得点が 60 点以上を合格とする。</p> <p>※国家 2 級資格取得のための特定の教科においては、80 点以上を合格とする。</p> <p>3) 成績得点を基に、評定 (優・良・可)、及び成績順位が決められる。</p> <p>※優 ; 80 点以上、良 ; 60 点以上、不可 ; 60 点未満</p> <p>※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。状況により個人面談や保護者面談を行う。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8 人 (100%)	0 人 (0.0%)	8 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 日産自動車販売会社			
(就職指導内容) 外部講師による就職授業、担任による個別面談			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 一級小型自動車整備士、二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
96 人	5 人	5.2%

(中途退学の主な理由) 学習意欲の欠如、経済的な理由による就職、学費未納
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自動車整備科	240,000 円	642,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円
国際自動車整備科	240,000 円	448,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円
一級自動車工学科	240,000 円	642,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円
修学支援 (任意記載事項)				
① 選抜奨学金 特待生奨学金：1 年次授業料 250,000 円免除 遠隔地奨学金：1 年次授業料 250,000 円免除				
② 特別奨学金 留学生特別奨学金：1 年次授業料 250,000 円免除				
③ 企業奨学金 日産販売会社奨学金：各販売会社が独自の奨学金を支給 リアライズ奨学金：2 年間学費 1,000,000 円支給				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/2020jikohyouka.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校の実施する自己点検評価に対し、学校関係者による「学校関係者評価委員会」を設けて外部評価を実施し、学校運営の継続的改善を図る。 ・主な評価項目：教育活動、学修成果、就職等の学生支援、学生募集、財務、等 ・評価委員会の構成：委員定数は最低 3 名。少なくとも①関係企業等、②業界団体等、③卒業生、の各分野から 1 名を選任。 ・評価結果の活用：前年度を対象に評価を受け、当年度の活動でその改善方策を実施する。 総責任者は校長。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
自販連愛媛支部 専務理事	R5. 4. 1～R7. 3. 31	自動車業界団体代表

愛媛日産自動車株式会社 サービス支援室	R5. 4. 1～R7. 3. 31	関係企業代表
松山聖陵高等学校 進路課	R5. 4. 1～R7. 3. 31	学校代表
大協車輛株式会社 代表	R5. 4. 1～R7. 3. 31	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/FY21henseiinkaigi20210802.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/
--